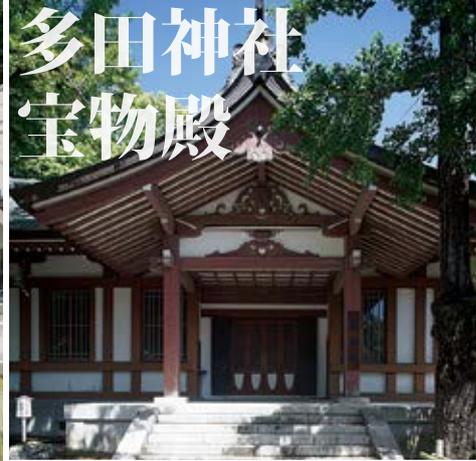


# 多田神社 宝物殿



# 東屋 旧平賀家住宅



# 東多田夢勝庵



その価値を後世に残すために

## 歴史ある建造物を保護

市内3カ所の建造物が  
 国登録有形文化財に登録

### 「東多田夢勝庵」庄屋屋敷の伝統的な構成

田畑と集落が一体となった景観の中に建つ東多田夢勝庵。今回、庄屋屋敷の伝統的な構成が評価され、国登録有形文化財として6件（主屋、土蔵、露地門と庭堀、長屋門、裏門と北堀、西堀）が登録されることになりました。

東多田夢勝庵は、東多田村の庄屋などを務めた旧家である西村家の住宅として、江戸時代後期に建てられたと考えられています。その後、何度も所有者がかわりましたが、どの所有者も田園風景にたたくむ屋敷構えを維持しようとしたため、今でもかつての景観を残しています。

平成13年、老朽化などで取り壊しの危機に直面。保存運動に立ち上がった地域住民のイベントを訪れた現在の所有会社の当時の社長がその価値を評価し、買い取りました。

現在では所有会社の保養所として使用しながら、修理や見

保存や活用が必要な建造物として国に登録される国登録有形文化財。開発や生活様式の変化などで、評価を受ける前に消滅することを防ぐのが目的です。新たに登録される予定の3カ所の建造物を紹介します。  
 問い合わせ：社会教育課 ☎ (740) 1244

学会などを行っています。見学や活用を希望する人は県ヘリテージマネージャーの稲上さん ☎ 080(3800)5650へ。

### 「多田神社宝物殿」希少な鉄筋コンクリート造

多田神社宝物殿は、昭和4年に再建された和風の建造物です。第2次世界大戦中、耐震・耐火で防湿という条件を満たす数少ない鉄筋コンクリート造の建物として、阪神間の国宝などの疎開場所となりました。一般公開はしていません。

### 「旧平賀家住宅東屋」近代住宅の付属施設

旧平賀家住宅東屋は、装飾的な鋳鉄の柱とガラス入りの欄間、星形模様が描かれたコンクリート造の床版が特徴です。

海外に留学経験のある平賀義美博士の居宅として大正8年ごろに主屋と共に小戸に建築されました。その後、平成元年に市郷土館に移築され、公開されています。

「広報じんけん」12月号の4ページ、折り鶴平和大使の石津杏さんの学校名に誤りがありました。正しくは市立明峰中学校です。また8ページ、人権フォトの高松聖子さんの住所に誤りがありました。正しくは多田院です。おわびして訂正いたします。

### CHECK & QUIZ 次の空欄（○の中）を埋めてください。

1：特集 黒○の新しい風 2：源氏ま○りを彩る主役を募集

クイズ正解者の中から図書カード（1,000円分）を5人に差し上げます（正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します）。応募方法：市ホームページ（右の2次元コードからアクセス可）から必要事項を送信するか、ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、興味のある記事と感想を書き、1月10日（休）（消印有効）までに〒666-8501・秘書広報課「クイズ」係へ。

※12月号の正解は（知）（祭）で、72件の応募がありました。



### 11月末現在の人口



男……………74,903人（-16）  
 女……………83,189人（-30）  
 計……………158,092人（-46）  
 世帯数…69,779世帯（+23）